

貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

第36期

ENEOSゴルフサービス株式会社

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部	円 1,227,824,890	負 債 の 部	円 164,466,092
流 動 資 産	(115,617,903)	流 動 負 債	(82,895,410)
現 金 預 金	80,056,598	買 掛 金	385,202
売 掛 金	20,220,191	リ ー ス 債 務	13,316,472
商 品	2,780,027	親 会 社 未 払 金	3,076,842
貯 蔵 品	333,400	未 払 金	11,179,674
前 払 費 用	4,027,270	未 払 費 用	36,129,735
未 収 入 金	278,690	未 払 法 人 税 等	1,589,600
そ の 他 の 流 動 資 産	7,641,492	未 払 消 費 税 等	2,694,700
未 収 還 付 法 人 税	280,235	預 り 金	307,685
		賞 与 引 当 金	10,404,000
固 定 資 産	(1,112,206,987)	そ の 他 の 流 動 負 債	3,811,500
有 形 固 定 資 産	[1,095,271,392]		
建 物	23,803,137	固 定 負 債	(81,570,682)
構 築 物	36,076,489	リ ー ス 債 務	44,297,828
機 械 装 置	52,141,655	退 職 給 付 引 当 金	37,272,854
車 両 運 搬 具	6,151,648		
工 具 器 具 備 品	8,577,731	純 資 産 の 部	1,063,358,798
リ ー ス 資 産	51,429,100	株 主 資 本	(1,063,358,798)
土 地	267,811,840	資 本 金	[50,000,000]
立 木	112,445,341	資 本 剰 余 金	[1,159,281,368]
コ ー ス 勘 定	536,834,451	資 本 準 備 金	1,000,000,000
投 資 そ の 他 の 資 産	[16,935,595]	そ の 他 資 本 剰 余 金	159,281,368
長 期 前 払 費 用	177,045	利 益 剰 余 金	[△ 145,922,570]
保 険 積 立 金	16,758,550	そ の 他 利 益 剰 余 金	△ 145,922,570
		繰 越 利 益 剰 余 金	△ 145,922,570
資 産 の 部 合 計	1,227,824,890	負 債 及 び 純 資 産 合 計	1,227,824,890

(注) 当期純利益 3,267,552

損 益 計 算 書

〔 自 令和 5年4月 1日
至 令和 6年3月31日〕

第 3 6 期

E N E O S ゴルフサービス株式会社
(単位：円)

科 目	金 額	
	円	円
売 上 高		484,075,956
売 上 原 価		441,867,428
売 上 総 利 益		42,208,528
販 売 費 お よ び 一 般 管 理 費		34,748,036
営 業 利 益		7,460,492
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	896	
雑 収 入	4,618,262	4,619,158
営 業 外 費 用		
雑 損 失	3,078,331	3,078,331
経 常 利 益		9,001,319
特 別 利 益		
雷 害 受 取 保 険 金	173,401	173,401
税 引 前 当 期 純 利 益		9,174,720
法人税、住民税及び事業税		5,907,168
当 期 純 利 益		3,267,552

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

貸借対照表および損益計算書の作成にあたって採用した重要な会計処理の原則および手続きは次のとおりであります。

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品 売価還元原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法）を採用しております。

貯蔵品 先入先出原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

法人税法の規定による定額法を採用しております。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

法人税法の規定による定額法を採用しております。

③ リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末において発生していると認められる額を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要項目

① 消費税等の会計処理 税抜方式を採用しております。

② 連結納税制度の適用 ENEOSホールディングス株式会社を通算親会社とするグループ通算制度を適用しております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 1,950,842,195円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

(1) 営業取引

① 売上高 50,000円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 事業年度の末日における発行済株式の種類および総数 普通株式 27,000株

5. リースにより使用する固定資産に関する注記

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

① リース資産の内容

主として、乗用カートおよび電子計算機ならびにその周辺機器、通信設備であります。

② リース資産の減価償却の方法

「固定資産の減価償却の方法」に記載の通りであります。

6. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 39,383円66銭

(2) 1株当たり当期純利益 121円02銭